

服用に際し、この説明書を必ず読むこと。また、必要なとき読めるように大切に保管すること。

便秘薬

便秘、肌あれなど便秘に伴う諸症状に

第2類医薬品

ファイバコート[®]α

製品の特徴

ファイバコートαは、植物性せんいと2種の生薬に加えて、腸内の善玉菌を増やす乳酸菌と納豆菌を配合した便秘薬です。腸内環境を整えるとともに便量を増加し、腸の運動を促進して自然に近い排便を促します。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる。)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと。
他の瀉下薬（下剤）。
2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳をさけること。
3. 長期連用しないこと。
4. 大量に服用しないこと。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談すること。
 - 1) 医師の治療を受けている人。
 - 2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
 - 3) 高齢者。
 - 4) 本人または家族がアレルギー体質の人。
 - 5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 6) 次の症状のある人。
はげしい腹痛、悪心・嘔吐、むくみ。
 - 7) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病。
 - 8) 抗凝血剤「ワルファリンカリウム」を服用している人。
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書をもって医師または薬剤師に相談すること。
 - 1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛、悪心・嘔吐

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症	尿の量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛などがあらわれる。

- 2) 5～6日間服用しても症状がよくなる場合。
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談すること。
下痢。

成分分量 1包(1.5g)中

成 分	分 量	はたらき
ダイオウエキス	280mg(原生薬として1000mg相当量)	腸の運動を高め排便を促します。
カンゾウエキス	50mg(原生薬として250mg相当量)	胃腸の炎症を抑え、やさしい排便を促します。
ブランタゴ・オバタ種皮末	250mg	植物性せんい。腸内で水分を吸収して膨張し、便量を増加させ、排便を促します。
納豆菌末	25mg(菌数 2.5×10^7)	胃酸に強く、腸内にて善玉菌を増して、悪玉菌の増殖を抑えます。
有胞子性乳酸菌	2.5mg(菌数 1×10^7)	生きたまま腸までとどき、善玉菌を増やし、腸内環境を整えます。

添加物として乳糖水和物、トウモロコシデンプンを含有する。

〈成分分量に関連する注意〉

- (1) 尿が橙色ないし赤色をおびることがありますが、ダイオウによるものですので心配ありません。
- (2) 生薬を原料にしているため、製品により多少色調やにおいが異なることがあります。薬効には変わりありません。

用法用量

次の1回量を1日2回を限度として、なるべく空腹時に服用すること。

年 令	1回量
成人（15才以上）	1～2包
15才未満	服用しないこと

服用間隔は4時間以上おくこと。

ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量または減量する。

〈用法用量に関連する注意〉

効果的にするため、コップ1杯（約180mL）の水またはお湯で服用する。

効能効果

便秘。
便秘に伴う諸症状の緩和：頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振（食欲減退）、腹部膨満、腸内異常発酵、痔。

保管および取扱い上の注意

- 1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- 2. 小児の手のとどかない所に保管すること。
- 3. 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。
- 4. 他の容器に入れかえないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）。
- 5. 表示の使用期限を過ぎたものは服用しないこと。

※便秘治療の日常の注意事項

- 排便のリズムをつけましょう。
毎日定時に必ずトイレに行って排便を促す習慣をつけることが大切です。
- 腹筋を強化しましょう。
体操や水泳などで腹筋をきたえて排便しやすくしましょう。腹部のマッサージも効果的です。
- 食事に注意しましょう。
水分の補給や野菜、海草類などのせんいの多いもの、ヨーグルトなどの腸内環境を良くするものを積極的にとりましょう。

【問い合わせ先】

- 1. 購入した薬局・薬店
- 2. 日水製薬株式会社 お客様相談窓口 電話：03-3837-0987
受付時間：午前10時～12時、午後1時～5時
（土・日・祝日を除く）



製造販売元
日水製薬株式会社
東京都台東区上野3-23-9

副作用被害救済制度の問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html> ☎ 0120-149-931